

白河アートだるま公募 2025

応募要項

どんな作品が
全国から集まるのか
楽しみだにゃん



写真／「猫式ダルマ王」キタノデンキ（2024金賞受賞者作品）

審査員アーティスト紹介



みぞぐちともや Tomoya Mizoguchi

愛知県在住のイラストレーター。
Youtuber『東海オンエア』をはじめ、アーティストやアイドルのグッズイラストや、アニメや漫画・ゲームのグッズイラストなど幅広く活動中。
主なコラボ作品『僕のヒーローアカデミア』、『銀魂』、『鋼の錬金術師』、『APEX』、『レインボーシックス』など。

📷 @tomuya28 📧 @tomoya_mizo



黒沼 令 Kuronuma Rei

現在、郡山女子大学短期大学部地域創成学科 准教授、国画会彫刻部会員、福島県美術家連盟会員。
2001年国展彫刻部入選（以後毎年出品）、
2010年第64回福島県総合美術展大賞受賞。
2018年「N.E.blood 21 黒沼令展」（気仙沼市リアス・アーク美術館）、2022年「福島アートアニュアル2022 かたちが生れるとき-吾子可苗・黒沼 令」（福島県立美術館）、2024思索と行為-黒沼 令展（喜多方市美術館）
📷 @kuronumarei



ダルライザー Dharuriser

地元白河だるまをモデルにしたヒーロー。
『人はヒーローになれるのか』をテーマに演技未経験者の市民を巻き込み演劇やヒーローショー、映画制作を行っている。2017年に制作した自身の体験をモデルにした映画「ライズ ダルライザー」（監督：佐藤克則）は地元好評の後押しを受け2019年に全国10館で上映、タイの映画祭で特別賞を受賞している。
📷 @dharuriser 📧 @dharuriser

▼ 前回（2024年）の審査員による受賞作品



▼ 前回の展示会場の様子



過去の出展作家さんによるワークショップも開催！

タイルアートワークショップ

8月23日（土）午前の部 10:00～
午後の部 14:00～

会場：マイタウン白河
定員：各 8 名
費用：1000 円 ＊材料代

ミニだるまの曲面にタイルを貼り付けていくよ。
＊公募用白だるまに貼る場合は、別途追加のタイル代が必要です。

講師：Copainさん

過去のアートだるま入賞者。
南湖・荻原屋さん横の建物で
タイルクラフトやポーセラーツの
ワークショップをやっているよ。

📷 @copain_precious_time

はり絵アートワークショップ

8月24日（日）午前の部 11:00～
午後の部 14:00～

会場：マイタウン白河
定員：各 12 名
費用：400 円 ＊材料代

ミニだるまに、色付けられた紙を
切って貼って素敵な作品を作るよ。

講師：吉水法子さん

関東で活動されている
貼り絵・造形作家さん

📷 @n.yoshimizu2020

キャラだるまワークショップ

9月15日（祝・月）午前の部 10:00～
午後の部 14:00～

会場：マイタウン白河
定員：各 12 名
費用：300 円 ＊材料代

ミニだるまに耳や手足をつけて、
キャラダルマを作ってみよう！

講師：英さん

過去2度の入賞者で、毎回
猫のアートダルマを制作されています。
表情豊かで大人気！

ワークショップの
お申し込みはこちらから➡
<https://00m.in/daruma>



白河アートだるま公募2025

応募概要

白河市の伝統工芸である「白河だるま」を使って好きな「アートだるま」を作ってみよう。
応募作品は、白河市で毎年2月に開催される歴史的な伝統行事「だるま市」にて展示します。



白河だるまとは？

江戸時代に、白河藩主松平定信が、絵師の谷文晁に考案させたのが始まりとされています。
願かけや商売繁盛・家内安全のための縁起物として、毎年一つずつ大きなサイズを買う習わしがあります。



だるま市とは？

例年2月11日、旧奥州街道沿い（本町～天神町）で開かれる県南地方最大の「市神祭」で、この日の市内中心商店街は、市全体の人口の2倍以上にあたる15万人もの人々で、朝から夕暮れまで賑わいます。
だるま市は、約300年の歴史がある市神祭が始まりとされています。「市神祭」では、正月飾りやかんながらで作った花飾りが売られていましたが、のちに売り物の中心がだるまとなり「だるま市」と称されるようになりました。

参加費

1体 1,500円

※ネット購入の方は決済画面で送料がプラスされます。
※だるまの応募・返却時の送料は参加者負担となります。

入手方法と販売期間

販売期間：令和7年8月1日(金) から 令和7年11月30日(日)まで

店舗

- ・しらかわ観光ステーション
場所：白河市郭内1-2 / 営業時間：9時～18時
- ・マイタウン白河内 ららマルシェ(1階)
場所：白河市本町2 / 営業時間：平日の10時～16時

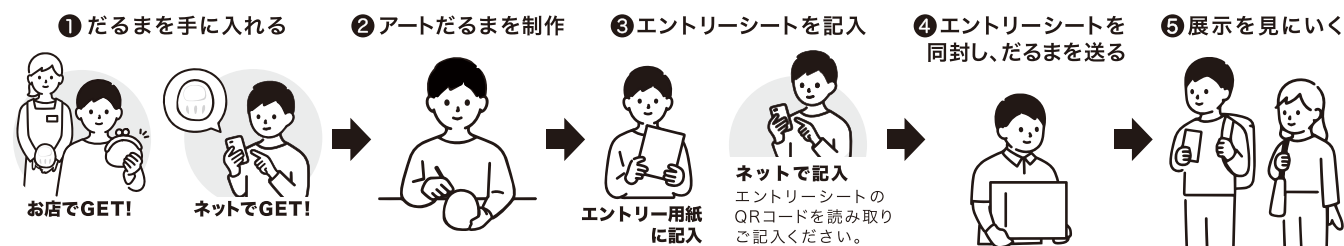
ネット

下記ホームページ
または右のQRコードから！▶



<https://shirakawaart.stores.jp/>

応募の流れ



作品受付期間

令和7年12月15日(月) ～ 令和8年1月9日(金)

- ⚠ 募集期間以降に届いた作品は審査対象外とさせていただきます。
募集期間前にお送りいただいた作品はお受けいたしかねますのでご了承ください。

アートだるまの送り先・お問い合わせ

〒961-0303 福島県白河市東釜子字本町83 白河アートだるま公募事務局 宛て(☎080-6889-7878)
だるまと同封のエントリーシートに必要事項を記入の上、ご参加ください。作品の送料は参加者様ご負担となりますのでご了承ください。

持ち込み搬入先 直接持ち込みを希望される場合は、白河市役所2階の文化振興課までお届けください。
(作品受付期間 令和7年12月15日(月)～令和8年1月9日(金)の平日8:30～17:15のみ受付※年末年始12/27～1/4休み)

展示について

展示期間：令和8年1月31日(土)～2月15日(日) ※2/11 だるま市開催予定

展示場所：マイタウン白河 1階 ギャラリーおよびエントランス

賞と発表方法について

審査員による 事前審査

金賞：1名、銀賞：2名、銅賞：3名、審査員特別賞：3名
【発表方法】展示期間中会場で掲示するほか、白河市のホームページ、SNSで発表

開催期間中の 市民投票

お気に入りアートだるま賞：若干名
【発表方法】会期終了後集計し、白河市のホームページ、SNSで発表

受賞者には、楯と賞状、副賞として白河産品が贈られます。

★入賞作品は一定期間、白河市役所にも飾られます。(3月下旬予定)

応募規定

- ・指定のだるま（白河だるま「ぬ」のサイズ）を使用すること。
- ・安定して立つこと。（振動で転がらないこと!）
- ・だるまはさわる物なので、触っても壊れない作品とすること。（展示では作品に触れないでください等の掲示をします）
- ・プロ・アマは問いません。
- ・過去の白河アートだるま公募展に出品した作品は審査対象外です。
- ・個人、グループ、法人、学校など、特に問いません。
- ・搬入・搬出時の送料につきましては参加者の負担になります。（返却時は着払いで発送します。）
- ・作品サイズ：高さ30センチ、奥行き20センチの棚に納められる大きさをお願いします。
- ・底面の穴を利用して固定します。穴が塞がれている場合は、合成ゴム（ひつつき虫）のみで固定します。制作上、問題がなければ底面の穴を塞がないでください。素材によっては、塗装など剥がれが生じる可能性がありますのでご了承ください。
- ・作品の写真はSNSやチラシ等、今後の広報活動で使用させていただきます。

【その他注意点】

- ・展示や分解の方法が複雑な作品は展示いたしません。（第三者による展示作業が5分以内に完了できない作品）
- ・展示が困難と思われる作品、壊れやすい作品、簡単に持ち運びできない作品、管理が必要な作品、危険な作品等は展示しない可能性があります。
- ・作品は細心の注意をもって取り扱いますが、展示中に万が一事故が生じた場合は材料費の範囲での補償となりますのであらかじめご了承ください。

★上記によって展示されない場合においても参加費の返却は致しません。

作品の搬入出・展示等について

- ・購入時の箱にエントリーシート、返却用の着払伝票が入っております。
ご記入のうえ、購入時の段ボールに同梱し「送り先」へお送りください。（送料は参加者負担。十分な梱包をして下さい）
- ・郵送・持ち込みに関しては作品受付期間（令和7年12月15日(月)～令和8年1月9日(金)）厳守！
- ・返却方法は、白河市役所で受け取り、もしくは着払い宅配便（参加者負担）でお返しいたします。
[白河市役所で受取] 令和8年3月2日(月)～3月13日(金)の間の、平日8:30～17:15に2階文化振興課へお越し下さい。
[郵送返却] 返却用着払伝票の希望お届け日は 令和8年3月1日(日)～令和8年3月15日(日)の間でご記入ください。
- ・白河市役所での受け取り指定であっても、引き取りがない場合は、郵送（着払い）で返却させていただきます。
- ・搬出に來なかった作品・返送されてきた作品で、全く連絡が取れない参加者の作品につきましては、どんど焼き（燃やせないものは事務局にて処分）に出しますのをご了承ください。